大阪府感染症発生動向調査週報 (速報)

2018 (平成30) 年 第39週 (9月24日~9月30日)

今週のコメント

~RS ウイルス感染症~手洗い、マスクの着用、咳エチケットが重要

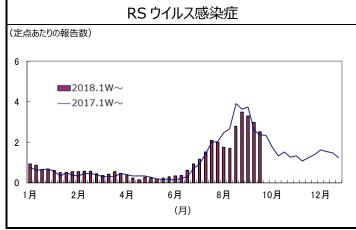
定点把握感染症

「RS ウイルス感染症 引き続き減少」

第 39 週の小児科定点疾患、眼科定点疾患の報告数の総計は 1,973 例であり、前週比 5.8%減であった。定点あたり報告数の第 1 位は感染性胃腸炎で以下、RS ウイルス感染症、A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎、流行性角結膜炎、ヘルパンギーナの順で、上位 5 疾患の定点あたり報告数はそれぞれ 2.9、2.5、1.5、0.9、0.9である。

感染性胃腸炎は2%減の572 例で、中河内・南河内4.2、北河内3.8、泉州3.3、大阪市西部2.9 であった。 RS ウイルス感染症は前週比16%減の504 例で、南河内5.3、中河内・大阪市北部3.1、北河内3.0、大阪市西部2.8 であった。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎は 14%増の 304 例で、堺市 2.4、大阪市東部 1.9、豊能 1.7 であった。 流行性角結膜炎は 57%増の 47 例であり、堺市 2.2、中河内 1.8、豊能 1.6 であった。 ヘルパンギーナは 11%減の 179 例で、南河内 2.2、北河内 1.6、大阪市西部 1.5 であった。



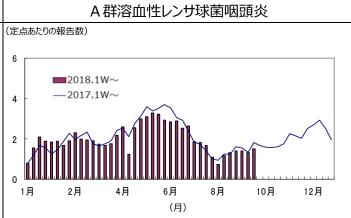


表 1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向 (2018 (平成 30)年 第 39 週 9 月 24 日-9 月 30 日)

第39週 の順位	第38週 の順位	感染症	2018 年 第 39 週の 定点あたり 報告数	週の 前週比 第 39 週の あたり 増減 定点あたり		2018 年 第 39 週の 年齢別 患者発生数 最大割合値			
1	2	感染性胃腸炎	2.9	2%減	3.0	1歳_17%			
2	1	RS ウイルス感染症	2.5	16%減	2.4	1歳未満_40%			
3	3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.5	14%増	1.8	3歳_15%			
4	6	流行性角結膜炎	0.9	57%増	0.3	20 歳以上_70%			
5	4	ヘルパンギーナ	0.9	11%減	0.3	1歳_27%			
参考		インフルエンザ (インフルエンザ定点報告疾患)	0.1	13%増	0.1	10~14 歳_31%			

第39週のコメント

〜風しん〜 風しんの患者数は、2013 年の流行以降、年々減少していましたが、 現在、首都圏を中心に風しん患者が増加しています。

全数把握感染症

風しん

風しんは、潜伏期間は2-3週間(平均16-18日)で、発熱、発しん、リンパ節腫脹を特徴とするウイルス性発しん症である。妊婦(妊娠20週頃まで)が風しんにかかると、胎児が風しんウイルスに感染し、難聴、心疾患、白内障、そして精神や身体の発達の遅れ等の障害をもつ可能性がある(先天性風しん症候群)。感染の予防には、2回の風しん含有ワクチン接種が有効である。特に、妊娠する可能性のある女性、妊婦や妊婦の家族と接触する可能性がある方、風しん含有ワクチンの定期接種が行われていなかった世代などに当たる30~50歳代男性について、風しんの感染拡大や先天性風しん症候群の発生を防ぐため、抗体検査やワクチン接種が勧められている。

感染症疫学センターはこちらへ(外部リンク)

感染症の話:風疹とは(国立感染症研究所)

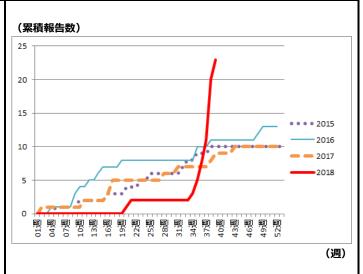


表 2. 大阪府全数報告数 (2018(平成30)年 第39週 9月24日-9月30日)

*)注意:この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります

	疾患名	報告数	豊能	二島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	報告数積
3類感染症	報告はありません										
4類感染症	A型肝炎	2								2	40
4 换怨未加	レジオネラ症(肺炎型)	2		1	1						98
	アメーバ赤痢	2								2	60
	ウイルス性肝炎	1								1	6
	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	1								1	134
5 類感染症	後天性免疫不全症候群	1								1	113
(麻しん、風しんは	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1								1	57
除く)	侵襲性肺炎球菌感染症	1								1	210
	梅毒	7								7	873
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1	1								18
	百日咳	15	3		1	1		1	3	6	605
(2018年8月分)											
麻しん、風しん	麻しん、風しん 風しん 3名 (豊能 1名、大阪市 2名、府内累積報告数 23名)										